

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-63C	12-038	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
<b>題名 (原題/訳)</b>		
<p>Alcohol consumption and prostate cancer risk: a meta-analysis of the dose-risk relation.</p> <p>体格、喫煙、飲酒と小腸がん—Asia Cohort Consortium による 500,000 人以上のプール解析</p>		
<b>執筆者</b>		
Rota M, Scotti L, Turati F, Tramacere I, Islami F, Bellocco R, Negri E, Corrao G, Boffetta P, La Vecchia C, Bagnardi V.		
<b>掲載誌</b>		
Eur J Cancer Prev. 2012 Jul;21(4):350-9.		
<b>キーワード</b>		
アルコール摂取、量反応関係、メタアナリシス、前立腺がん		
<b>要 旨</b>		
<p><b>目的：</b></p> <p>アルコール摂取と前立腺がんの関連は一致した結果が示されていない。量反応関係を明確に定量化するため、疫学研究のメタアナリシスより異なるアルコール摂取レベルにおける前立腺がんのリスクを検討した。</p> <p><b>方法：</b></p> <p>Pubmed を利用して 2012 年 12 月までに英語の原著論文として掲載されたすべての症例対照研究とコホート研究の文献検索を行った。計 52,899 例の前立腺がんを含んだ 50 の症例対照研究と 22 のコホート研究が同定された。推定値間の関連を考慮して、ランダム効果モデルを用いてプールドメタアナリシスを実行した。また、非線形ランダム効果メタ回帰モデルを用いて量反応分析を行った。</p> <p><b>結果：</b></p> <p>非飲酒者・機会飲酒者と比較し、飲酒者の相対リスクは 1.06 (95%信頼区間: 1.01-1.10) であった。軽度飲酒者 (≤14g/日)、中度飲酒者 (14g/日から 56g/日未満)、重度飲酒者 (56g/日以上) ではそれぞれ相対リスクが 1.05 (1.02-1.08)、1.06 (1.01-1.11)、1.08 (0.97-1.20) であった。</p> <p><b>結論：</b></p> <p>この総合的なメタアナリシスは、高用量であってもアルコール摂取と前立腺がんが関連するというエビデンスがないことを示した。</p>		